

MITSUI FUDOSAN RESIDENTIAL

SUSTAINABILITY REPORT



「Life-styling×経年優化」に基づくサステナビリティ

全住宅事業におけるブランドコンセプト「Life-styling×経年優化」のもと、変化し続けるライフスタイル・ライフステージに応える最適なソリューションの提供と、コミュニティ醸成をはじめ、地域や環境まで含めた成長・成長支援などくらしに潤いを提供し続けることで、すまいとくらしを優化させることを目指しています。

取り組み | 入居後のすまい・暮らし

01 健やか・安全・安心な暮らしの実現

10年後・20年後も安全・安心で快適な暮らしをお届けし、住み続けられる街づくりを実現します。



経年優화를、入居後の時間軸で実装

住まいを「つくる」から、
建物・人・街を「育て続ける」へ

入居後に育て続ける
3つの対象



建物の品質を守る
QUALITY

5年目・10年目の 共用部分点検

建物と共用設備について入居5年目と10年目で「売主共用部分点検」、10年目には「建物診断調査」を無償で実施します。



人のつながりを育む
COMMUNITY

レジデンシャル グリーティング

入居後の安全・安心・快適な暮らしのために交流イベントを開催。ご入居者様同士が知り合うきっかけをつくり、コミュニティ形成をサポートします。



街・エリアの魅力を高める
AREA

WANGAN ACTION

住み続けたい街を目指し、食・スポーツ・アート・教育・音楽などを通じ、エリア全体の活性化に貢献します。

取り組み | 環境負荷の低減

02 環境負荷の低減とエネルギー創出

すまいとくらしの
カーボンニュートラル実現へ

2022年策定の「カーボンニュートラルデザイン推進計画」に基づき、住まいの設計から入居後のくらしまで「3つのR」により多様な施策を展開していきます。2030年度までに、温室効果ガス排出量を2019年度比40%以上削減することを目指します。

Reduction

すまいの高性能・高耐久化による省エネルギーの実現
※分譲マンション・賃貸マンションはZEH-M Oriented以上、シニアレジデンスはZEB Oriented以上の水準を指します(一部物件を除く)。

代表施策

ZEH・ZEB

Renewable energy

再生可能エネルギーの導入促進のための仕組みづくりと創エネルギー技術の採用

代表施策

高圧一括受電による
実質再生可能
エネルギーの導入

Relation

お客様のくらしにおいて、共に「カーボンニュートラル」を実現するための仕組みやサービスの提供

代表施策

くらしのサス活

取り組み | 多様な人材の活躍

03 多様な人材の活躍

多様な人材が
活躍できる社会の実現

お客様の変化する働き方・暮らし方に応える商品・サービスを提供するとともに、価値創造を担う従業員の健康維持・増進、仕事と家庭の両立に向けた環境整備に取り組んでいます。



健康経営

健康で、長く活躍できる職場環境の整備



働き方改革

多様な人材が、多様な働き方をデザインできる会社へ



両立支援

子育てや介護と仕事の両立を支援するための、柔軟な働き方や環境づくり

